

らら通信 No.31



- ・発行：移動サービスW.Co らら・むーぶ緑
- ・〒226-0025 横浜市緑区十日市場町840-3 福祉クラブ生協 るるる*みどり館内
- ・電話：045-511-8401
- ・URL：<https://lalamove-midori.or.jp>
- ・発行日：2025年12月
- ・発行責任者：中村稔



らら・むーぶ緑HP



らら通信の
バックナンバー



問合せ
E-mail

カラーで見たい人はこちら

■新人紹介



定年延長も終了となり次の仕事を探し
ていた時にタウンニュースの記事が目に入
り応募しました。

まだまだ実務習得中ですので「単独での
ワークはできませんが、朝夕のDay送迎は
できるようになりました。ワークのないときは
自宅の庭木いじりをしています。

焦らず慌てず、やったりとワークに向
合っていきたいと思います。
(串田隆)

■第30回ふくしまつり：2025年10月5日

今年の猛暑の峠を越えたといっても当日
は残暑厳しい天気となりました。しかし、
今年の会場は日よけテント数を増やしまし
たので、来場者は日陰のある飲食コーナー
でいつもよりゆっくりと休むことができた
ようです。今後はもっと日よけ対策が重要
になっていくなと実感しました。

ふくしまつりは福祉車両1台導入に必要
な300万円を収益目標として、チャリテ
ィーカンパを行っています。これまで、こ
のカンパ金から移動サービス W.Co 「ら
ら・むーぶ」が、現在16台の
福祉車両により、高齢者、障がい者の外出
支援に活用しています。（羅々）



■リフレッシュツアー

相模原ふれあい水族館：2025年7月6日

今年第3弾目のリフレッシュツアーを行いました。利用者さん5名、メンバー10名、コミサポ1名の総勢16名で一路「相模川ふれあい科学館」をめざして出発。

科学館は通称「アクアリウムさがみはら」とも呼ばれ、その名の通り水族館であり、相模川に住む100種類を超える多様な生き物が展示されています。子供の頃、夢中になつて川に入り魚取りをした時を思い出しました。

相模川は源を富士山に発し、山梨県から神奈川県に入り、県央部を縦断して相模湾の大河原にそそぐ「大河です」。その流域に住む生き物たちの躍動感あふれる姿に、参加者も圧倒されました。



昼食は車で10分ほどの「とんでん」です。うなぎ御膳と松花堂弁当の2種類。食後のデザートは、あんみつとくず餅。みんなで和気あいあいと楽しいひと時でした。お腹もいっぱいになり、帰りの車中はこっくりこっくり。幸せな一日でした。（な）

■リフレッシュツアー

山下公園 秋バラを愛でる：2025年11月9日

時折小雨の降る中、総勢17名で出発。参加者は異口同音に「私、晴れ女なの～～」。そのおかげあって、公園に着く頃には雨も上がり、しっとりとした空気の中に咲く秋のバラたち、そしてそれを引き立てる壮大で果てしなく続く海。そこには、「ド迫力」の氷川丸。



「この海を越えハワイへ！」の思いをのせたままランチをいただきにハワイ料理「ラ・オハナ」へ。

ハワイで大人気の「ロコモコ」をあじわいながら談笑。なごやかな時間を過ごしました。

山下公園の下見に行った
メンバーのスケッチ

利用者さんからは「安心して車いす移動ができた」、「いつもいろいろな企画を楽しみにしている」、「次の初詣ツアーハどこ？楽しみにしてるわ」

期待にそぐわぬよう今後も楽しいツアーハしたいと思います。
(晴天)

